

表 進捗状況の概要（2023年度実績）

業界団体	目標						実績				主体間連携の強化 (低炭素・脱炭素の製品・サービスの普及や従業員に対する啓発等を通じた取組みの内容、2030年時点の削減ポテンシャル)	国際貢献の推進 (省エネ技術・脱炭素技術の海外普及等を通じた2030年時点の取組み内容、海外での削減ポテンシャル)	2050年カーボンニュートラルに向けた革新的技術の開発 (含トランジション技術)
	目標指標	基準年度/BAU	削減目標・2030年度目標	目標の設定時期	2030年度目標が達成された際の2013年比排出削減率	今年度の見直し今後の見直し	2023年度実績	進捗率	CO2排出量 2023年度実績 (万t-CO2)	2013年度比 排出量削減率			
日本新聞協会	エネルギー原単位	2013年度	年平均▲1%	2016年12月	排出量目標未記入	—	▲4.1%	年平均削減率を目標に設定しているため進捗率は算出できない。	27.44	▲48.9%	リストアップ	—	リストアップ
全国産業資源循環連合会	CO2排出量 (非エネルギー起源)	2013年度	▲15%	2024年5月	▲15%	—	▲0.6%	4.6%	366.4	▲0.6%	リストアップ	—	—
全国ペット協会	CO2排出量原単位	2012年度	基準年(2012年度)と比較して同水準以下±0%	2015年7月	排出量目標未記入	—	▲18.5%	118.5%	0.576	▲22.9%	—	—	—

注1) 2023年度実績について、基準年度比での削減目標を掲げた業種は基準年度比の削減率を、BAUからの削減目標を掲げた業種はBAUからの削減量を、年平均の目標を掲げた業種は年平均の削減率をそれぞれ記載。

2) 基準年度目標の「進捗率」は、目標値と比較した2023年度実績値の比率。

進捗率 = (基準年度の実績値 - 当年度の実績値) / (基準年度の実績値 - 2023年度の目標値) × 100 (%) 【全国産業資源循環連合会】

進捗率 = (1 + (基準年度の実績値 - 当年度の実績値) / (基準年度の実績値)) × 100 (%) 【全国ペット協会】

3) BAU目標の「進捗率」は、目標値と比較した2023年度実績値の比率。進捗率【BAU目標】 = (当年度の実績値 - 2030年度の目標値) / (2030年度の目標値) × 100 (%)

4) 「CO2排出量」は調整後排出係数を用いた。

5) 主体間連携の強化は、リストアップ、定量化、—と表記。

6) 国際貢献の推進は、リストアップ、定量化、—と表記。

7) 2050年カーボンニュートラルに向けた革新的技術の開発は、リストアップ、定量化、—と表記。

8) 2013年度比排出量削減率は、業界毎に状況が異なるため、単純比較は困難であることに留意。各業界の詳細は、フォローアップ調査票を参照。